

認定だより

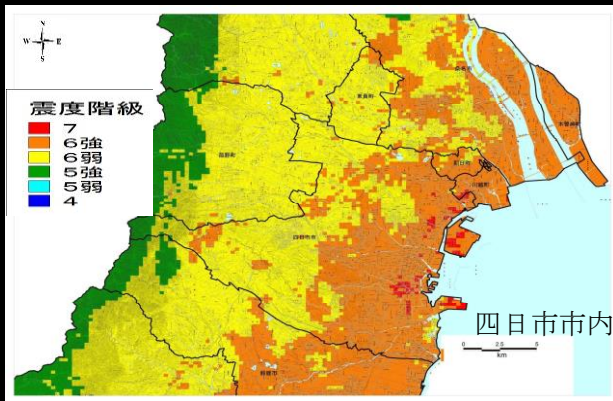
2019年4月号

南海トラフ巨大地震、知っていますか？

地震は、ある一定の周期で発生していると言われています。
今後30年以内に地震が発生する確率は

東海地震：88%

南海トラフ巨大地震（南海+東南海+東海地震の3つが連動）：60～70%と試算されています



その時、四日市市の被害想定は・・・

最大震度：7

死者数：2400人（三重県内53000人）

重症者数：2000人（三重県内18000人）

三重県防災対策部 H26.3

南海トラフ巨大地震規模であれば、負傷者も多く発生し医療機関の対応も困難になる恐れがあります。
平時からの備えにより、被害を軽減させることができます。

事前準備：家具の転倒・落下・移動を事前に防ぐ

家具はL字金具でねじで固定したり、ポール式器具などを組み合わせて固定しましょう

発災直後：建物の倒壊や窓ガラスの落下から身を守る

揺れを感じたら、カバン等で頭を保護し、できるだけ建物から離れましょう

発災直後：火災の原因をなくす

身の安全を確認した上、暖房器具等のスイッチを切り、避難時にはブレーカーを遮断します

発災直後：津波に注意し、すぐに高台へ逃げる

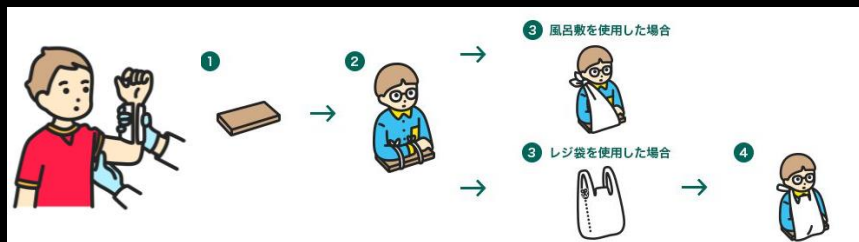
避難の指示や韓国を待たず、安全な高台や避難地点を目指してすぐに避難しましょう

ケガをしている人がいたら・・・

災害時には、救急車はすぐに来られません。近隣の人と協力して応急処置をしましょう

①出血している場合

手袋やビニール袋で自分の手を覆い
傷口を直接圧迫し、心臓より高い位置に
挙げましょう



②骨折が疑われる場合

板や段ボールを添え木とし固定した後、大き目のハンカチや風呂敷・レジ袋を三角巾代わりにします

あの時、ちゃんと備えていれば・・・

そのあの時は、今かもしれません。来る巨大地震の被害を最小にするため、今できる備えを今しましょう！！